

# ICAN・SGI共同制作スライドストーリー

## 「核兵器禁止条約」(発効編)

1:

唯一、禁止されていなかった、人類史上もっとも残酷な兵器。

それが、核兵器です。

2:

2021年1月22日より、核兵器は違法となりました。

2017年に国連で、122カ国が、核兵器を禁止する条約を採択しました。

それが今、国際法になったのです。

3:

これからは、核兵器を、持つ、作る、試す、渡す、使う、全て禁止です。

4:

「核兵器禁止条約」は、あなた、私たち、子どもたち、女性、世界のヒバクシャ、環境、未来を守るものです。

5:

でも、核兵器をもつ9カ国と、核兵器に頼る国は、この条約に入っていない。

入っていないければ、直接、影響を受けません。

じゃあ、条約ができて、意味ないのでは？と思ったりしませんか？

6:

でも、それは違います。

この条約は、核兵器を持ったり、頼ったりすることを、ますます難しくしていきます。

7:

たとえば、この条約を、コロナ禍におけるマスクに置き換えてみましょう。

8:

マスクは、ウイルスという見えない脅威から、自分と周りの人を守るためのものです。

マスクをするかどうかは、個人の自由です。

でも、みんながマスクをしている方が、安心しませんか？

9:

この条約は、核兵器という最大の脅威から、自国と世界を守るためのもの。

条約に入るかどうかは、それぞれの国の自由です。

でも、条約に入る国が増えれば、核兵器は受け入れられないとの考えが広がります。

そうすると、人々の安心感が広がります。

10:

だって、核兵器は、あなたの大切なものを全て、一瞬で消し去ってしまうから。

まさに広島と長崎の、ヒバクシャの体験がそうでした。

11:

まさに、マスクが病気から人々を守るように、核兵器を手放すことは、

人々の安心感を広げます。

12:

では、みんながこの条約に入ったら、

どうなるでしょう？

「核兵器のない世界」では…

13:

貧困を根絶できます。

核兵器をもつ9カ国が毎年、核兵器に使うお金で、世界中の極度の貧困を、ほぼ1年間なくせる。

14:

医療資源を拡充できます。

核兵器に使われる年間1千億ドル（約十兆円）で、コロナ禍の医療に大きく貢献できる。

15:

さらなる環境破壊を防止できます。

核使用によって引き起こされる環境破壊とその放射能による飢饉のリスクを下げるができる。

16:

女性の権利を守ることができます。

核兵器を使ったり、試したりすることで、より大きな被害を受けるのは、女性・少女であり、その人権侵害を防ぐことができる。

17:

つまり、核兵器は、どこか遠くにあるものではなく、私たちの日常をおびやかす、とても身近な存在なのです。

18:

だから、今、大切なことは、身近な人と、  
「核兵器っていないよね」  
「そうだね、悪い兵器なんですよ」  
と確認しあうことです。

19:

世論って、そういうことです。  
世論が高まると、「核兵器は恥ずかしい」というムードが、さらに高まって、「核兵器のない世界」へ近づいていきます。

20:

では、今、あなたには何ができるでしょう？  
「行動」は、「荷を大切に想うか」に左右されます。

21:

「あなたの大切な人」は誰ですか？  
その人に、なぜ「核兵器禁止条約」が大事なのか、シェアしてみてください。